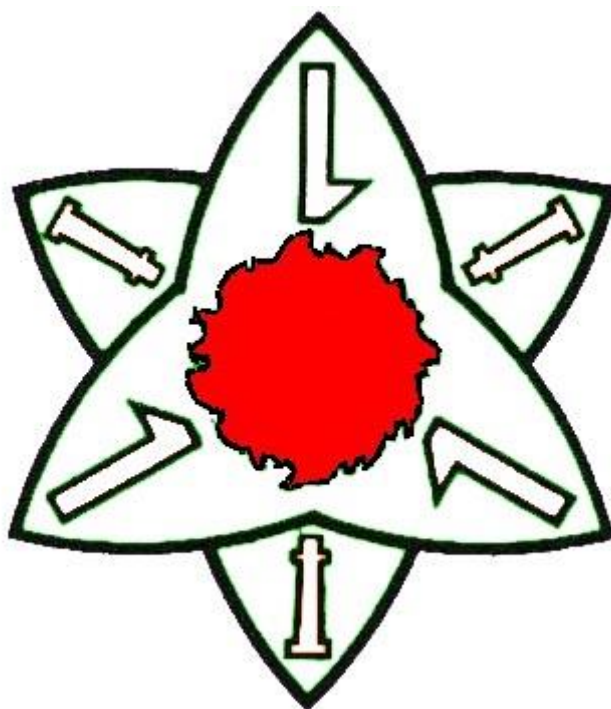


平成26年

救急・救助統計



火事と救急・救助は119番

消防テレホンサービス 22-9944

酒田地区広域行政組合

－ はじめに －

この統計は、平成26年（1月～12月）の酒田地区広域行政組合における救急・救助業務の実態を調査分析し、今後の円滑な業務の推進と救命率の向上を図るとともに、住民の皆様からご理解とご協力を頂くために作成したものです。

目 次

	頁
救急・救助の概要-----	1～3
救 急	
1 月ごとの出動件数及び搬送人員-----	4
2 市町別の救急出動件数及び搬送人員-----	5
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員-----	6
4 重症度別の搬送人員-----	7
5 救急出動件数及び搬送人員の推移-----	7
6 事故種別ごとの出動件数の推移-----	8
7 主な事故種別の推移-----	8
8 曜日別の出動件数-----	9
9 覚知時刻別の出動件数-----	9
10 現場到着所要時間別の出動件数-----	10
11 収容所要時間別の搬送人員-----	10
12 医療機関別の搬送人員-----	11
13 救急隊員が行った応急処置-----	12
14 消防職員の救急隊員資格の取得状況-----	13
15 特定行為の実施状況-----	13
16 応急手当普及啓発活動の実施状況-----	14
17 消防隊等による救急活動支援の状況-----	15
救 助	
18 事故種別救助活動の状況-----	16
19 月別の救助出動の状況-----	17
20 市町別の救助出動の状況-----	18
21 曜日別救助出動の状況-----	19
22 交通事故における要救助者の重症度の状況-----	19
23 組合管内へのヘリコプター出動状況-----	19
24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）-----	20

救急・救助の概要

1 救急の概要

“ 救急出動件数は5,726件、1日平均約15.7件 ”

平成26年中における救急出動件数は5,726件で、前年に比べ220件(3.7%)減少し、1日平均にすると15.7件となります。

救急車で医療機関に搬送された方は5,234人で、前年に比べ221人(3.7%)減少し、管内(145,485人：平成26年12月31日現在)の約28人に1人が救急搬送されたこととなります。

事故種別は、上位から「急病」が4,020件で全出動件数の70.2%を占め、次いで「一般負傷」757件(13.2%)、「転院搬送」346件(6.0%)、「交通事故」334件(5.8%)の順となります。前年と比較すると出動件数は減少しており、「転院搬送」及び「交通事故」は69件減少、「急病」は38件減少と減少率の大きい種別となります。「一般負傷」、「その他」、「自損行為」、「労働災害」、「加害」、「運動競技」、「水難」もそれぞれ減少し、「火災」、「医師搬送」は増加となりました。

過去10年間の救急件数を見ると、平成21年にわずかに減少したものの、右肩上がり推移してきましたが、平成24年、平成26年と減少し、ここ数年は減少傾向となっています。

減少の要因としては、地域住民の皆様による救急車の適正利用の説明を救急出動時のチラシ配布や消防訓練・救急講習等で広報したことにより、住民の皆様からご理解を得られ始めた結果だと考えられます。今後も救急車の適正利用についての啓発を継続していきます。

年齢区分別では65歳以上の方が3,678人で、全体の70.3%を占めます。これは高齢者人口の増加により、「急病」及び屋内や屋外での転倒による怪我等の「一般負傷」が多く発生していることが要因と考えられます。

重症度別では「軽症」2,419件、「中等症」2,146件となり、昨年同様「軽症」の件数が中等症の件数より増加しました。

2 高度処置救急隊の救命処置状況

“ 心肺機能停止状態に陥った傷病者の搬送は前年より増加 ”

心肺機能停止状態に陥った方は224人(前年217人)で、そのうち救急救命士が行う高度

な救命処置(器具を用いた気道確保・静脈路確保及び薬剤投与)を施した件数は、195件(前年188件)となっています。

3 応急手当普及啓発活動の状況

“ 応急手当講習会は4,273人が受講、前年より増加 ”

平成6年から始めた住民に対する応急手当普及啓発活動は、心肺蘇生法等の実技指導を中心として、救命入門コース(90分)、普通救命講習Ⅰ(3時間)、普通救命講習Ⅱ(4時間)、普通救命講習Ⅲ(3時間)、上級救命講習(8時間)及び普及員講習(3日間)の講習会を実施していますが、本年は4,273人(前年3,385人)が受講しています。

平成26年中に救急搬送された心肺機能停止傷病者の224人のうち103人(46.3%)においては、バイスタンダー(近くに居合わせた人)により応急手当(心肺蘇生法・AEDによる除細動)が実施されました。

今後も救命率の向上を目指し、多くの方々から応急手当を身に付けていただくために、自治会や事業所等へ積極的に応急手当普及啓発活動の働きかけを推進していきます。また、小学生高学年・中・高・大学生に対しても、救命講習会のなかで「命の大切さ」と「応急手当の重要性」を訴え、進んで応急手当ができるよう普及啓発に努めていきます。

4 消防隊等の救急活動支援の状況

“ P A連携により、安全に迅速な活動が可能に ”

P A連携とは、ポンプ車(Pumper)及び救急車(Ambulance)が同時に出動することで、双方の頭文字から「P A」といい、消防隊と救急隊が連携して傷病者の救出・救護処置を迅速かつ確実に実施することを目的としています。

例えば、心肺機能が停止した傷病者に対応する場合、現場で高度な救命処置を行うため、多くの救急資器材が必要となって収容に時間を要したり、また、高層階、階段・通路が狭いところから傷病者を収容する場合も救急隊員だけでは多くの時間を要します。そのため、救急通報段階で必要と認められる場合には、救急車に加えて消防車を同時に出動させています。

なお、P A連携で出動した件数は400件で、前年に比べ39件(8.9%)減少しています。

5 ドクターヘリ運行状況

“山形県ドクターヘリの出動件数は 20 件”

平成 26 年中におけるドクターヘリを要請した件数は 25 件で、そのうち時間外要請による未出動が 2 件、重複要請による未出動が 1 件、機体不具合による未出動が 1 件、天候不良による未出動が 1 件あったため、出動件数は 20 件（途中帰投 5 件含む）でした。出動した事故種別の内訳として、転院搬送が 7 件で全出動件数の 35.0%、急病が 5 件（途中帰投 2 件含む）で 25.0%、一般負傷が 4 件（途中帰投 3 件含む）で 20.0%、交通事故が 3 件で 15.0%、労働災害が 1 件で 5.0%でした。

平成 26 年 12 月 8 日から、秋田県・山形県ドクターヘリ広域連携が開始されました。重複要請や気象条件により山形県ドクターヘリが出動できない場合の出動となりますが、今後、更なる救命率の向上に繋がることを期待します。

6 救助の概要

“出動件数、救助人員ともに減少、事故種別では建物等による事故が増加”

平成 26 年中における救助出動件数は 52 件（前年 62 件）で、前年より 10 件減少しました。事故種別の内訳として、交通事故が 30 件で全出動件数の 57.7%、その他の事故が 12 件（23.0%）で、その内訳は山岳事故 2 件、自殺等を図ったものが 10 件、次いで建物等による事故が 5 件（9.6%）、水難事故が 3 件（5.8%）、火災が 1 件（1.9%）、機械による事故が 1 件（1.9%）でした。

前年と比較して、建物等による事故が増加し、交通事故、機械による事故が減少しました。建物等による事故の増加は、トイレ、浴室等に閉じ込められた事故の増加が要因です。

救助した人員については 40 人で前年より 3 人減少しました。また、酒田市、庄内町、遊佐町及び酒田地区広域行政組合消防本部がヘリコプターの出動要請を行い、組合管内に出動した件数は 15 件で、その内訳は山形県消防防災航空隊「もがみ」が 10 件、山形県警察航空隊「がっさん」が 4 件、海上保安庁ヘリコプターが 1 件でした。

1 月ごとの出動件数及び搬送人員

(件、人)

月 別	年 別	救 急 事 故 種 別														合 計
		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送	そ の 他	
1	平成 26年	3			26 (23)	4 (4)	1 (1)	76 (69)	1 (1)	2 (2)	339 (310)	32 (32)	2		6 (1)	492 (443)
	平成 25年	2 (1)			20 (21)	3 (3)		87 (84)	1 (1)	7 (3)	416 (394)	40 (40)			4 (1)	580 (548)
2	平成 26年	2 (3)			13 (13)	2 (2)	2 (2)	69 (65)	1 (1)	4 (3)	302 (278)	31 (31)			6 (1)	432 (399)
	平成 25年			1	26 (28)	2 (2)	2 (2)	46 (42)	2 (1)	7 (4)	327 (295)	40 (40)			9 (3)	462 (417)
3	平成 26年	4 (1)			29 (30)	3 (1)	1 (1)	53 (49)		7 (5)	390 (355)	35 (35)	1		5 (1)	528 (478)
	平成 25年	2 (1)		1 (1)	28 (28)	3 (3)	1 (1)	63 (59)	2 (3)	6 (4)	337 (314)	31 (31)			8 (2)	482 (447)
4	平成 26年	4 (1)			36 (35)	1 (1)	5 (5)	60 (55)		11 (9)	354 (323)	23 (22)	1		4 (2)	499 (453)
	平成 25年	5 (1)			34 (38)	2 (2)		66 (55)	2 (2)	7 (5)	280 (262)	39 (39)			5 (1)	440 (404)
5	平成 26年	5 (1)		1 (1)	27 (27)	1 (1)	1 (1)	62 (56)	3 (3)	5 (1)	329 (294)	32 (32)			5 (1)	471 (418)
	平成 25年			1	34 (28)	2 (2)	7 (7)	61 (54)	3 (2)	10 (4)	352 (322)	40 (40)			6 (3)	516 (462)
6	平成 26年	3 (2)			27 (26)	4 (4)	2 (2)	46 (40)	2 (2)	5 (4)	303 (283)	33 (33)			7 (1)	432 (396)
	平成 25年	2 (1)		1	39 (39)	3 (3)	10 (10)	76 (75)	1 (1)	6 (5)	298 (275)	40 (40)			5 (1)	481 (450)
7	平成 26年	4		1 (1)	24 (24)	1 (1)	7 (7)	60 (54)		3 (2)	313 (292)	28 (28)			8 (1)	449 (409)
	平成 25年	5			39 (34)	3 (3)	3 (3)	45 (41)	1 (1)	4 (2)	334 (311)	30 (30)			18 (1)	482 (426)
8	平成 26年	4 (1)		1	25 (28)	4 (4)	6 (6)	60 (53)	1 (1)	4 (1)	358 (337)	24 (24)	3		6 (1)	496 (455)
	平成 25年	1		1	40 (40)	3 (3)	4 (4)	63 (60)	1 (1)	5 (3)	372 (340)	33 (33)	1		5 (1)	529 (484)
9	平成 26年	2		2 (1)	32 (33)	1 (1)	3 (3)	66 (63)	3 (4)	4 (4)	288 (271)	26 (26)			5 (1)	432 (406)
	平成 25年	1		1 (1)	37 (36)	4 (4)	7 (7)	44 (50)	2 (1)	4 (2)	334 (307)	33 (33)	2		9 (1)	478 (441)
10	平成 26年	1			35 (33)	3 (3)	7 (8)	69 (63)	1 (1)	6 (2)	354 (328)	21 (21)			10 (2)	507 (461)
	平成 25年	2			26 (29)	5 (4)	4 (4)	80 (78)		9 (7)	311 (296)	27 (27)			5 (1)	469 (446)
11	平成 26年	7 (1)			28 (30)	4 (4)	3 (3)	62 (58)		2 (2)	326 (297)	26 (26)			6 (2)	464 (423)
	平成 25年	1			35 (34)	6 (6)		75 (72)	1 (1)	3 (2)	345 (317)	27 (27)	1		8 (1)	502 (460)
12	平成 26年	3		1	32 (36)	4 (4)	1 (1)	74 (70)	1 (1)	6 (5)	364 (341)	35 (35)			3 (1)	524 (493)
	平成 25年	4 (1)		1	45 (43)	5 (5)	3 (3)	71 (64)	1 (1)	4 (3)	352 (315)	35 (35)			4 (1)	525 (470)
平 成 26年計		42 (10)		6 (3)	334 (338)	32 (30)	39 (40)	757 (695)	13 (14)	59 (40)	4,020 (3,709)	346 (345)	7		71 (10)	5,726 (5,234)
平 成 25年計		25 (5)		7 (2)	403 (398)	41 (40)	41 (41)	777 (734)	17 (15)	72 (44)	4,058 (3,748)	415 (415)	4		86 (13)	5,946 (5,455)
増減		17 (5)		△ 1 (1)	△ 69 (△60)	△ 9 (△10)	△ 2 (△1)	△ 20 (△39)	△ 4 (△1)	△ 13 (△4)	△ 38 (△39)	△ 69 (△70)	3		△ 15 (△3)	△ 220 (△221)

※ ()は搬送人員です。

2 市町別の救急出動件数及び搬送人員

(件、人)

市町別	年別	救急事故種別														合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
酒田市	平成26年	32 (8)		4 (2)	253 (255)	25 (23)	27 (28)	558 (510)	9 (9)	45 (33)	2,973 (2,740)	286 (286)	4		61 (10)	4,277 (3,904)
	平成25年	19 (5)		4 (2)	292 (291)	32 (31)	30 (30)	580 (549)	14 (12)	54 (34)	2,930 (2,707)	345 (345)	3		76 (12)	4,379 (4,018)
旧酒田市	平成26年	28 (7)		4 (2)	214 (216)	20 (20)	24 (25)	455 (413)	9 (9)	34 (26)	2,458 (2,255)	233 (233)	3		56 (10)	3,538 (3,216)
	平成25年	17 (5)		3 (2)	256 (253)	28 (27)	27 (27)	483 (451)	13 (11)	45 (31)	2,391 (2,207)	282 (282)	1		68 (12)	3,614 (3,308)
旧八幡町	平成26年	1			16 (15)	2	2 (2)	44 (42)		4 (3)	159 (147)	48 (48)	1		1	278 (257)
	平成25年				11 (14)	1 (1)	2 (2)	39 (36)	1 (1)	6 (2)	176 (160)	59 (59)				295 (275)
旧松山町	平成26年	1 (1)			9 (7)	2 (2)	1 (1)	26 (25)		2	166 (161)	1 (1)			2	210 (198)
	平成25年			1	10 (9)			21 (19)			207 (195)	2 (2)			4	245 (225)
旧平田町	平成26年	2			14 (17)	1 (1)		33 (30)		5 (4)	190 (177)	4 (4)			2	251 (233)
	平成25年	2			15 (15)	3 (3)	1 (1)	37 (43)		3 (1)	156 (145)	2 (2)	2		4	225 (210)
庄内町	平成26年	2			48 (50)	6 (6)	9 (9)	106 (101)	3 (4)	10 (5)	620 (589)	52 (52)			6	862 (816)
	平成25年	3		2	63 (63)	4 (4)	6 (6)	121 (117)	2 (2)	10 (6)	633 (592)	57 (57)			5 (1)	906 (848)
旧立川町	平成26年				14 (14)	4 (4)	2 (2)	40 (37)	1 (1)	2 (1)	210 (204)	8 (8)			3	284 (271)
	平成25年	2		1	19 (20)		3 (3)	47 (45)	1 (1)	1	220 (200)	8 (8)			2	304 (277)
旧余目町	平成26年	2			34 (36)	2 (2)	7 (7)	66 (64)	2 (3)	8 (4)	410 (385)	44 (44)			3	578 (545)
	平成25年	1		1	44 (43)	4 (4)	3 (3)	74 (72)	1 (1)	9 (6)	413 (392)	49 (49)			3 (1)	602 (571)
遊佐町	平成26年	8 (2)		2 (1)	32 (33)	1 (1)	3 (3)	93 (84)	1 (1)	4 (2)	426 (379)	8 (7)	3		4	585 (513)
	平成25年	3		1	48 (44)	5 (5)	5 (5)	74 (66)	1 (1)	8 (4)	495 (449)	13 (13)	1		5	659 (587)
管外	平成26年				1						1 (1)					2 (1)
	平成25年							2 (2)								2 (2)
平成26年計		42 (10)		6 (3)	334 (338)	32 (30)	39 (40)	757 (695)	13 (14)	59 (40)	4,020 (3,709)	346 (345)	7		71 (10)	5,726 (5,234)
平成25年計		25 (5)		7 (2)	403 (398)	41 (40)	41 (41)	777 (734)	17 (15)	72 (44)	4,058 (3,748)	415 (415)	4		86 (13)	5,946 (5,455)
増減		17 (5)		△1 (1)	△69 (△60)	△9 (△10)	△2 (△1)	△20 (△39)	△4 (△1)	△13 (△4)	△38 (△39)	△69 (△70)	3		△15 (△3)	△220 (△221)

※()は搬送人員です。

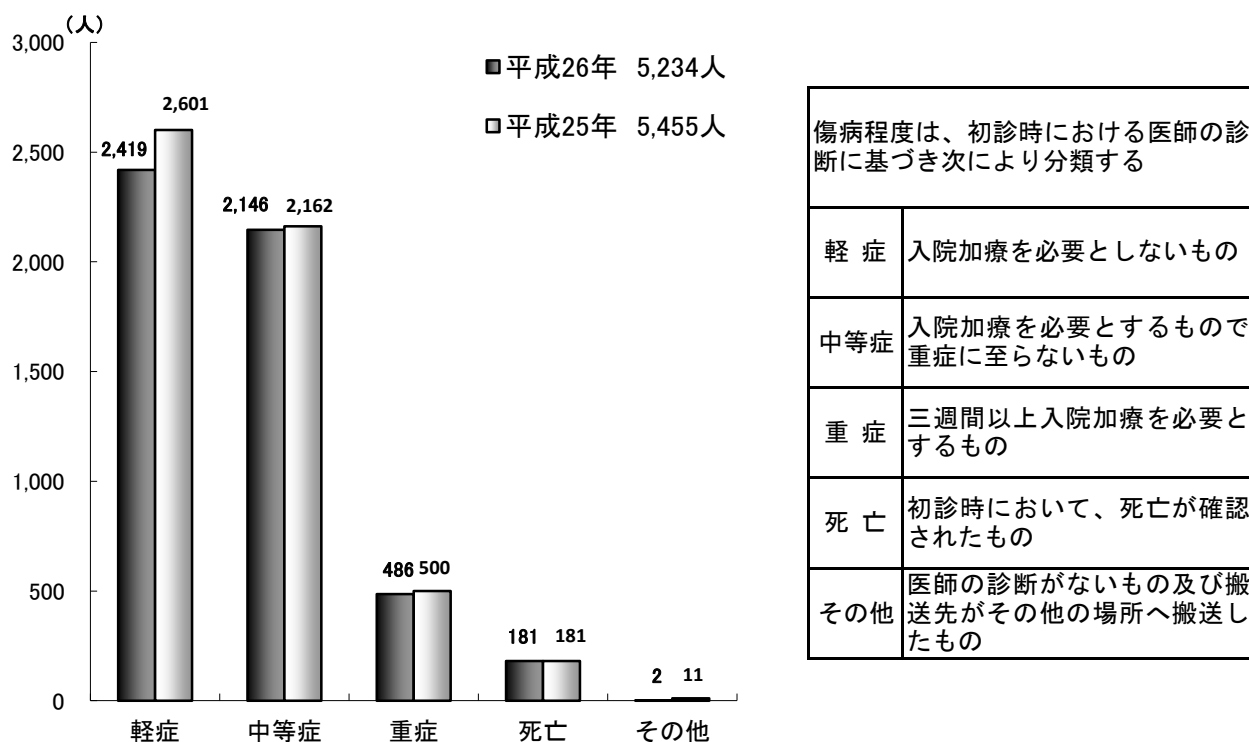
3 年齢区分別に見た事故種別ごとの搬送人員

(人)

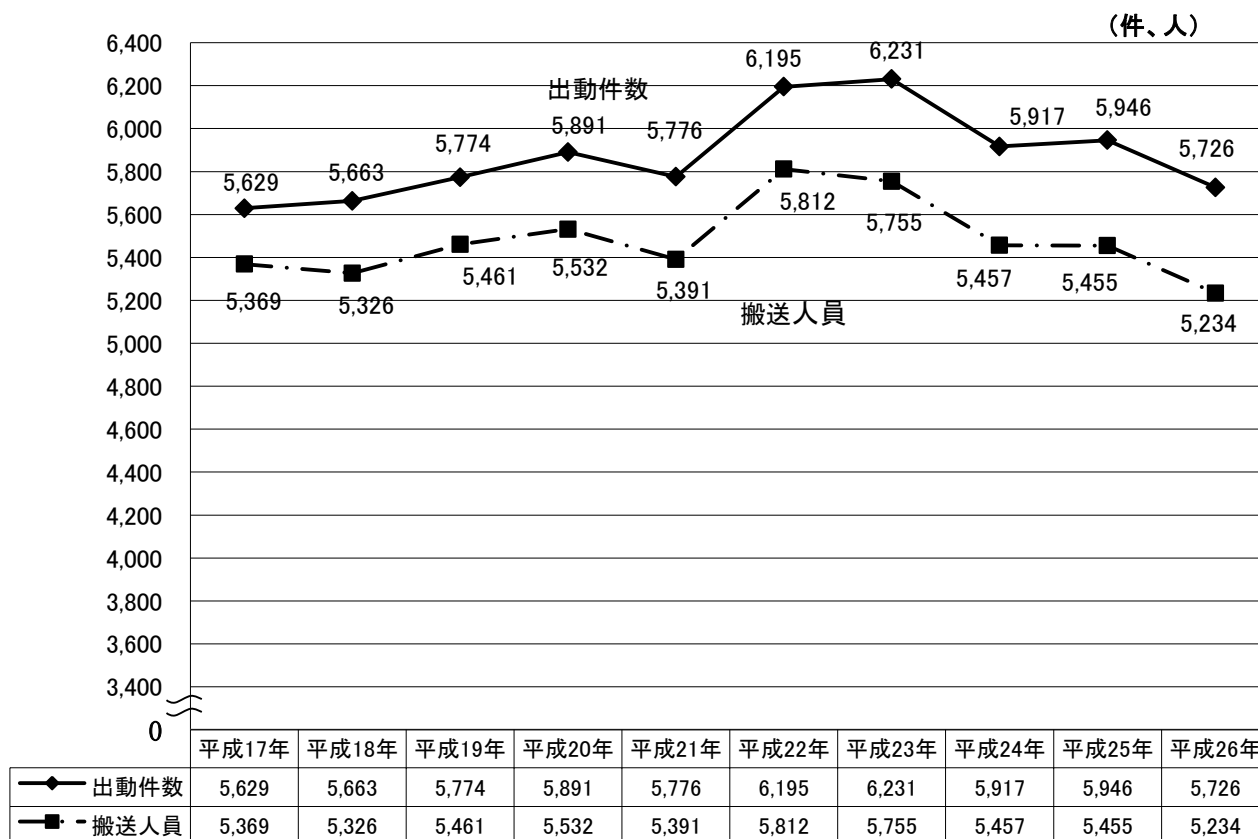
事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児 生後28日以内										1	8	9
乳 幼 児 生後29日以上満7歳未満				8			10			80	5	103
少 年 満7歳以上満18歳未満				33		29	8		3	68	3	144
成 人 満18歳以上満65歳未満	6		1	187	22	9	114	9	26	837	89	1,300
高 齢 者 満65歳以上	4		2	110	8	2	563	5	11	2,723	250	3,678
平成26年計	10		3	338	30	40	695	14	40	3,709	355	5,234
平成25年計	5		2	398	40	41	734	15	44	3,748	428	5,455
増 減	5		1	△ 60	△ 10	△ 1	△ 39	△ 1	△ 4	△ 39	△ 73	△ 221

※ 事故種別の「その他」とは、「転院搬送」、「医師搬送」、「資器材輸送」及び「その他(分類不能のもの)」です。

4 重症度別の搬送人員



5 救急出動件数及び搬送人員の推移

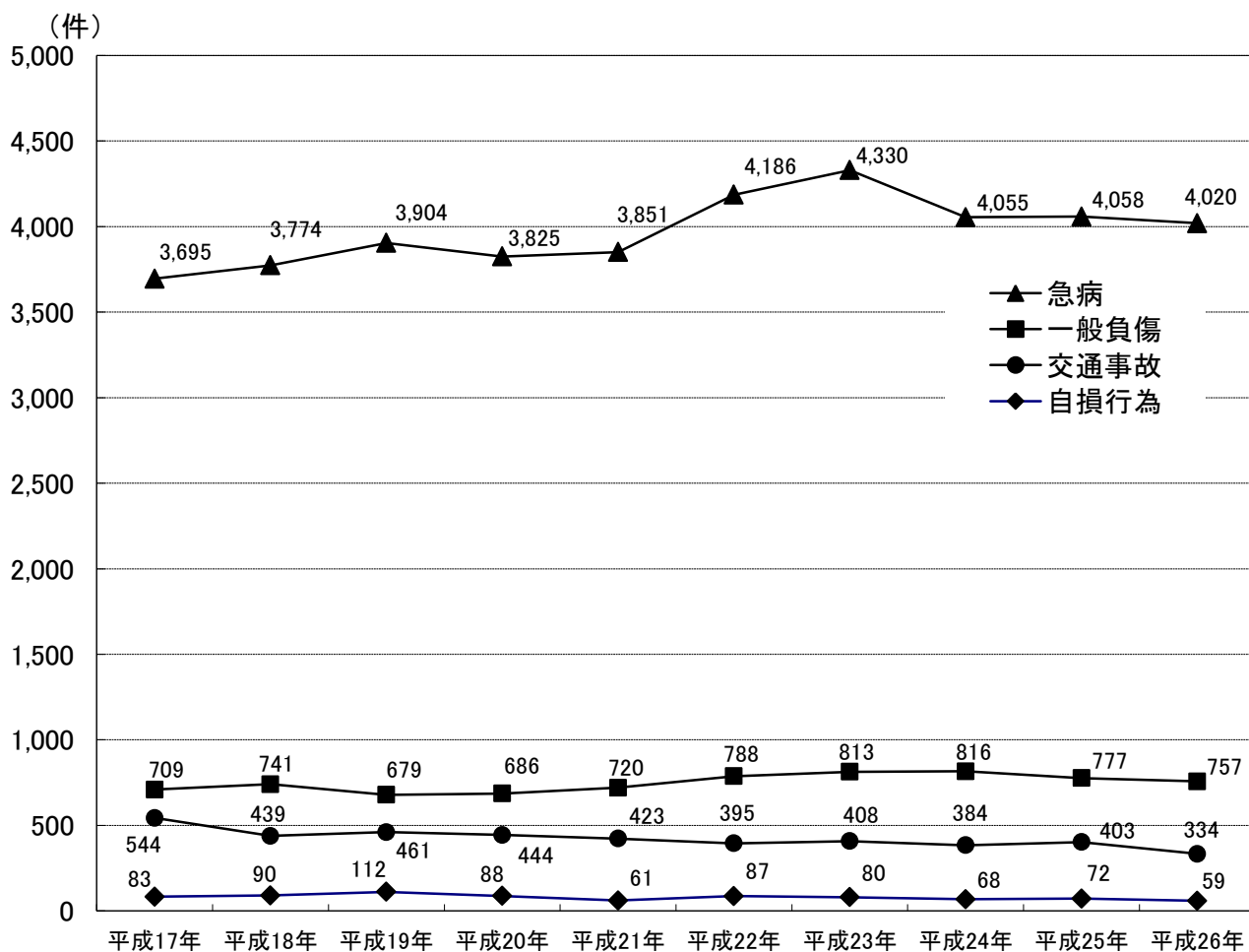


6 事故種別ごとの出動件数の推移

(件)

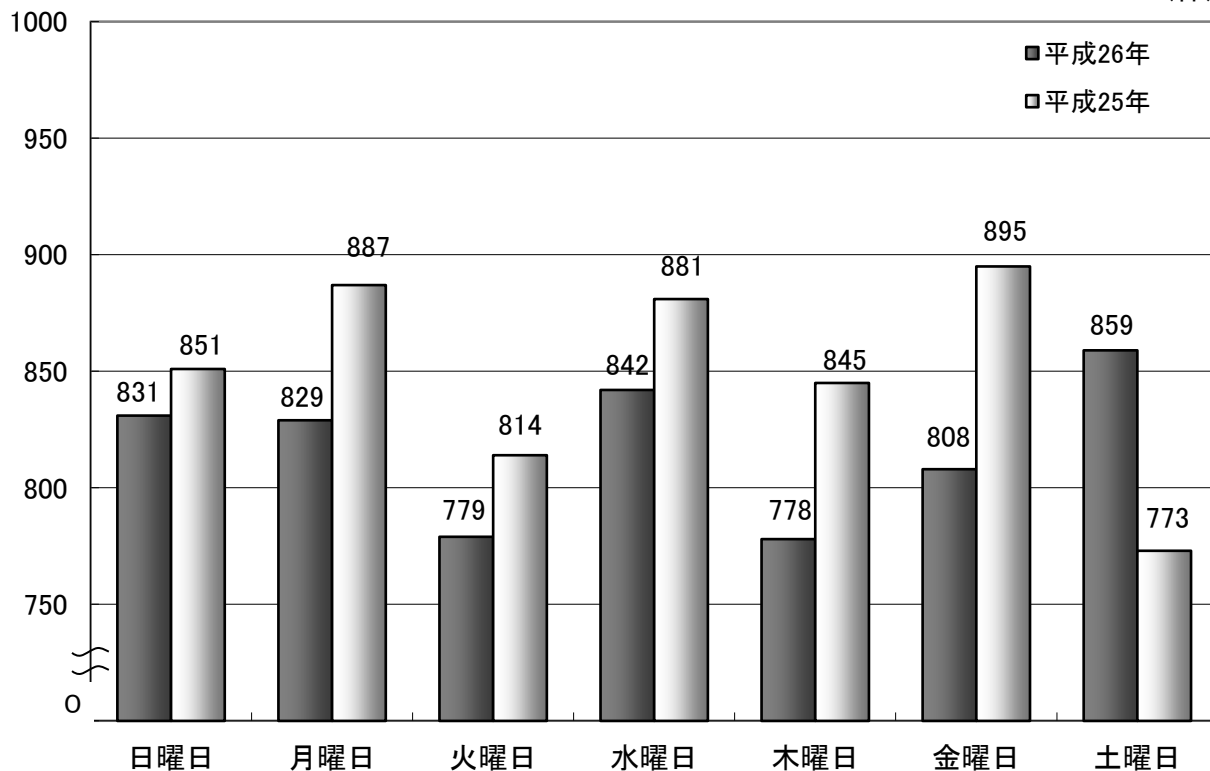
事故種別 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資器材送	その他	
平成17年	17		8	544	34	56	709	15	83	3,695	432	1	3	32	5,629
平成18年	32	1	11	439	55	54	741	16	90	3,774	413		1	36	5,663
平成19年	31		10	461	46	65	679	12	112	3,904	427			27	5,774
平成20年	36		4	444	40	48	686	20	88	3,825	666	1		33	5,891
平成21年	39	2	3	423	44	28	720	15	61	3,851	556	1		33	5,776
平成22年	37		6	395	33	47	788	15	87	4,186	576			25	6,195
平成23年	26	1	7	408	37	52	813	16	80	4,330	394	2	1	64	6,231
平成24年	32	3	3	384	57	29	816	4	68	4,055	394	2		70	5,917
平成25年	25		7	403	41	41	777	17	72	4,058	415	4		86	5,946
平成26年	42		6	334	32	39	757	13	59	4,020	346	7		71	5,726

7 主な事故種別の推移



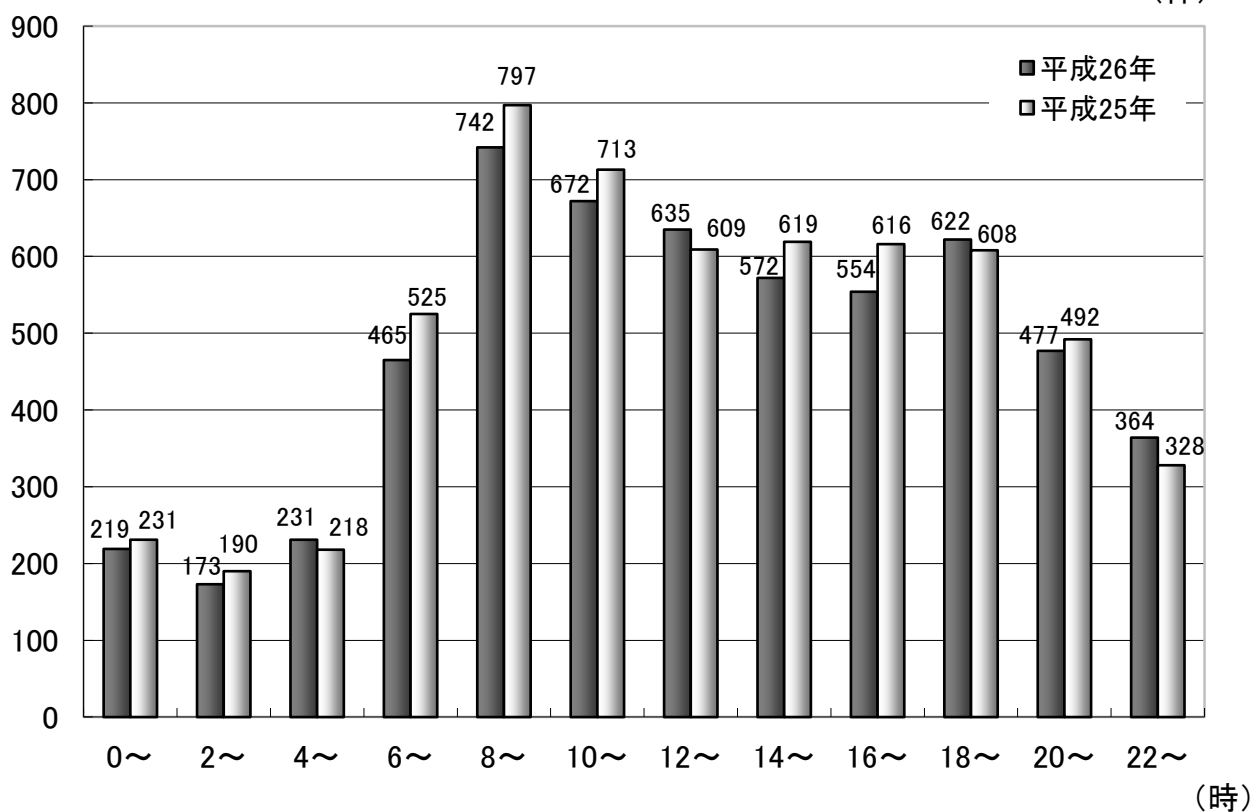
8 曜日別の出動件数

(件)



9 覚知時刻別の出動件数

(件)



10 現場到着所要時間別の出動件数

(件)

事故 種別・年別		時間別					計	平均時間	
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上			
急病	平成26年	31	333	2,689	915	52	4,020	平成26年 8分02秒	
	平成25年	32	295	2,672	1,017	42	4,058		
一般負傷	平成26年	2	61	511	172	11	757		
	平成25年	8	64	552	143	10	777		
交通事故	平成26年	6	22	197	99	10	334		
	平成25年	6	24	224	136	13	403		
上記以外	平成26年	16	129	324	125	21	615		平成25年 8分02秒
	平成25年	20	146	396	130	16	708		
計	平成26年	55	545	3,721	1,311	94	5,726		
	平成25年	66	529	3,844	1,426	81	5,946		
比率	平成26年	1.0%	9.5%	65.0%	22.9%	1.6%	100%		
	平成25年	1.1%	8.9%	64.6%	24.0%	1.4%	100%		

※ 救急出動で途中引き揚げした場合は、引き揚げ時刻を現場到着時刻としています。

11 収容所要時間別の搬送人員

(人)

事故 種別・年別		時間別						計
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病	平成26年	2	141	1,570	1,912	82	2	3,709
	平成25年	1	151	1,624	1,903	67	2	3,748
一般負傷	平成26年		22	281	373	19		695
	平成25年	1	37	313	357	25	1	734
交通事故	平成26年		11	143	169	15		338
	平成25年		13	147	219	19		398
上記以外	平成26年		37	267	163	18	7	492
	平成25年		50	320	178	17	10	575
計	平成26年	2	211	2,261	2,617	134	9	5,234
	平成25年	2	251	2,404	2,657	128	13	5,455
比率	平成26年	※0.0%	4.0%	43.2%	50.0%	2.6%	0.2%	100%
	平成25年	※0.0%	4.6%	44.1%	48.7%	2.3%	0.2%	100%

※ 比率で平成25、26年の10分未満が0.0%となっていますが、実際の比率(%)は0.04%となります。

12 医療機関別の搬送人員

(人)

搬送先 月別・年別		管内					管外			医療機関 以外	計	
		告示医療機関					非告示の 医療機関	鶴岡市	山形市			山形市 鶴岡市 以外
		日本海 総合病院	庄内 余目病院	市立 八幡病院	本間病院							
1月	平成26年	288	62	24	51	12	6				443	
	平成25年	360	83	29	55	12	7	2			548	
2月	平成26年	263	61	18	39	12	4	2			399	
	平成25年	272	78	13	31	16	6	1			417	
3月	平成26年	310	82	24	38	18	6				478	
	平成25年	300	55	26	45	15	5	1			447	
4月	平成26年	284	83	15	54	8	8	1			453	
	平成25年	257	43	19	63	16	5	1			404	
5月	平成26年	244	65	23	54	17	12	2	1		418	
	平成25年	291	71	23	52	19	6				462	
6月	平成26年	228	62	26	64	8	7		1		396	
	平成25年	287	60	34	47	14	7	1			450	
7月	平成26年	222	75	25	59	19	8	1			409	
	平成25年	251	66	20	55	24	8	2			426	
8月	平成26年	245	93	24	71	14	7	1			455	
	平成25年	282	92	24	63	16	5	1	1		484	
9月	平成26年	220	77	16	73	11	7		2		406	
	平成25年	271	58	22	60	14	7	2		7	441	
10月	平成26年	273	96	14	60	16	2				461	
	平成25年	266	79	26	48	16	7	3	1		446	
11月	平成26年	272	64	22	45	10	10				423	
	平成25年	287	60	24	62	16	10	1			460	
12月	平成26年	295	84	33	63	10	6	2			493	
	平成25年	278	83	30	62	13	3	1			470	
計	平成26年	3,144	904	264	671	155	83	9	4		5,234	
	平成25年	3,402	828	290	643	191	76	16	2	7	5,455	
比率	平成26年	60.0%	17.3%	5.0%	12.8%	3.0%	1.6%	0.2%	0.1%		100%	
	平成25年	62.4%	15.2%	5.3%	11.8%	3.5%	1.4%	0.3%	※0.0%	0.1%	100%	

※ 平成25年の比率で山形市鶴岡市以外で表示上0.0%となっていますが、実際の比率(%)は山形市鶴岡市以外は0.03%となります。

13 救急隊員が行った応急処置

(人、回)

処置項目	年別 種別 人員	平成26年					平成25年					増減
		急病	交通事故	一般負傷	その他	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	
		3,700	335	690	480	5,205	3,748	398	734	575	5,455	
止血	9	22	62	18	111	16	24	67	14	121	△ 10	
固定	22	184	112	47	365	26	248	138	56	468	△ 103	
心肺蘇生	176	2	27	13	218	169	3	27	18	217	1	
うち自動												
人工呼吸のみ			1		1	2				2	△ 1	
胸骨圧迫												
うち自動												
酸素吸入	1,188	42	87	134	1,451	1,213	55	73	182	1,523	△ 72	
気道確保	293	4	39	25	361	296	5	35	31	367	△ 6	
うち※1						6				6	△ 6	
うち※2	10		4	1	15	16	1	7	1	25	△ 10	
うち※3	129	1	18	7	155	144	3	21	10	178	△ 23	
うち※4	3		5	1	9	3		2		5	4	
保温	214	22	34	27	297	123	22	19	20	184	113	
被覆	18	53	125	32	228	14	68	140	36	258	△ 30	
在宅療法継続	52	1	5		58	42		2	3	47	11	
うち※A	3		1		4	6			2	8	△ 4	
うち※B						2				2	△ 2	
うち※C	49	1	4		54	34		2	1	37	17	
ショックパンツ												
除細動	17		3	3	23	6		1		7	16	
静脈路確保	96	1	18	6	121	118	1	21	11	151	△ 30	
薬剤投与	25	1	10	2	38	23		4	1	28	10	
血圧測定	3,492	323	662	440	4,917	3,551	384	683	519	5,137	△ 220	
心音呼吸音聴取	580	56	57	50	743	495	78	58	41	672	71	
血中酸素飽和度測定	3,521	332	669	457	4,979	3,575	383	687	529	5,174	△ 195	
心電図測定	1,954	51	121	156	2,282	1,869	59	101	182	2,211	71	
うち伝送												
その他	1,183	21	108	78	1,390	1,205	23	96	84	1,408	△ 18	
計	12,840	1,115	2,140	1,488	17,583	12,743	1,353	2,152	1,727	17,975	△ 392	

※ 気道確保：※1 経鼻エアウェイ使用 ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 ラリングアルマスク等処置 ※4 気管挿管処置
 ※ 在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C A・B以外の者
 ※ 1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、対象人員と処置項目の計の数とは一致しない場合があります。
 ※ 不搬送時に処置した件数についても計上したため、搬送人員を上回る場合もあります。

14 消防職員の救急隊員資格の取得状況

(人)

年別 \ 資格別	合計	救急救命士	救急科 (旧救急標準課程含)	旧救急Ⅱ課程	旧救急Ⅰ課程
平成22年	210	32	89	79	10
平成23年	215	34	97	77	7
平成24年	204	37	90	72	5
平成25年	205	40	94	68	3
平成26年	201	42	97	60	2

※ 職員定員(217名)で、その内の資格取得者数を平成26年12月31日現在で表したものです。

15 特定行為の実施状況

(件、人)

区分 \ 年別	CPR	特定行為	気道確保実施人員		静脈路確保	薬剤投与	特定行為	除細動
	搬送人員	処置人員		うち 気管挿管	実施人員	実施人員	延べ件数	実施人員
平成22年	208	163	149	7	128	24	301	18
平成23年	224	174	148	1	144	29	321	18
平成24年	226	195	181	1	140	29	350	27
平成25年	217	188	183	5	151	28	362	7
平成26年	220	195	164	9	121	38	323	23

※ CPR搬送人員とは、救急隊が心肺蘇生又は胸骨圧迫のみ、人工呼吸のみのうちいずれかを実施して搬送した人数です。

※ 特定行為処置人員とは、救急救命士がいずれかの特定行為処置(気道確保、静脈路確保、薬剤投与)を実施した人数です。

※ 特定行為延べ件数とは、気道確保、静脈路確保、薬剤投与を行った処置の件数です。

(除細動は、平成15年4月から医師の具体的指示を必要としないため、特定行為から除外されています。)

16 応急手当普及啓発活動の実施状況

(回、人)

月別	区分	救命入門コース	普通救命講習 I	普通救命講習 II	普通救命講習 III	上級救命講習	普及員講習	普及員再講習	指導員講習	指導員再講習	計
		回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数
1月	回数	2	1			1					4
	人数	26	26			7					59
2月	回数	3	10			1					14
	人数	30	186			16					232
3月	回数	1	5	1							7
	人数	36	102	23							161
4月	回数	3	3								6
	人数	64	74								138
5月	回数	8	6	1	1				1		17
	人数	156	68	7	15				9		255
6月	回数	18	18	2		1					39
	人数	328	296	36		25					685
7月	回数	26	11	1				1		1	40
	人数	547	219	22				29		1	818
8月	回数	7	2					2		1	12
	人数	196	11					41		1	249
9月	回数	7	7				1				15
	人数	213	126				8				347
10月	回数	7	8								15
	人数	159	163								322
11月	回数	11	7				1				19
	人数	547	103				11				661
12月	回数	7	3								10
	人数	290	56								346
26年	回数	100	81	5	1	3	2	3	1	2	198
	人数	2,592	1,430	88	15	48	19	70	9	2	4,273
25年	回数	81	63	2	2	2	2	3	1	1	157
	人数	1,914	1,306	33	17	45	19	46	4	1	3,385
増減	回数	19	18	3	△ 1	1				1	41
	人数	678	124	55	△ 2	3		24	5	1	888

※ 救命入門コース (90分) : 短時間の導入講習です。

普通救命講習 I (3時間) : 住民に対する標準的な講習です。(主に成人に対する心肺蘇生法)

普通救命講習 II (4時間) : 住民に対する標準的な講習です。(AEDの一定頻度使用者が対象の心肺蘇生法)

普通救命講習 III (3時間) : 住民に対する標準的な講習です。(主に小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法)

上級救命講習 (8時間) : 普通救命講習より高度な講習です。

普及員講習 (24時間) : 主として事業所又は自主防災組織等において当該事業所の指導員又は自主防災組織等の構成員に対して普通救命講習の指導に従事する者の講習です。

指導員講習 (8時間) : 当広域行政組合の行う普通救命講習又は上級救命講習の指導に従事する者の講習です。

17 消防隊等による救急活動支援の状況

(1) 月別

(件)

(2) 署別

(件)

月別	年別	種別						合計
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援	そ の 他	
1	平成26年	6	1		11		11	29
	平成25年	10	2		9		14	35
2	平成26年	5	3	1	5		8	22
	平成25年	9	4	1	10		11	35
3	平成26年	11	1		10	1	13	36
	平成25年	11	4	1	11		15	42
4	平成26年	7	3	2	13		13	38
	平成25年	14	5	4	7		7	37
5	平成26年	6	2		7	1	12	28
	平成25年	4	9		11	3	16	43
6	平成26年	6	4	2	8	3	6	29
	平成25年	4	10	5	10	1	11	41
7	平成26年	11	5	1	7		9	33
	平成25年	9	4	1	10		9	33
8	平成26年	1		2	17	2	12	34
	平成25年	5	3	3	7	2	9	29
9	平成26年	5	4	3	5	3	11	31
	平成25年	8	3	1	12	2	8	34
10	平成26年	12	3	1	12	3	10	41
	平成25年	8	3	2	8	1	10	32
11	平成26年	10	6	2	9		9	36
	平成25年	9	5	1	11	1	11	38
12	平成26年	9	7	2	10	1	14	43
	平成25年	10	6	1	9	1	13	40
平成26年		89	39	16	114	14	128	400
平成25年		101	58	20	115	11	134	439
増減		△ 12	△ 19	△ 4	△ 1	3	△ 6	△ 39

署別	年別	種別						合計
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援	そ の 他	
消防署	平成26年	35	21	8	62	4	45	175
	平成25年	28	35	6	65	5	53	192
東分署	平成26年						1	1
	平成25年							
西分署	平成26年	16	4	1	31		27	79
	平成25年	25	6	5	21		25	82
南分署	平成26年	3		1	4		1	9
	平成25年	6					4	10
立川分署	平成26年							
	平成25年					1		1
余目分署	平成26年	15	6	1	12		18	52
	平成25年	21	11	4	18		23	77
遊佐分署	平成26年	18	7	5	5	9	35	79
	平成25年	20	5	5	10	1	29	70
八幡分署	平成26年	1				1	1	3
	平成25年							
松山分署	平成26年							
	平成25年	1	1			2		4
平田分署	平成26年	1	1					2
	平成25年				1	2		3
平成26年		89	39	16	114	14	128	400
平成25年		101	58	20	115	11	134	439
増減		△ 12	△ 19	△ 4	△ 1	3	△ 6	△ 39

※ 救急活動支援（PA連携）とは、消防隊や救助隊が現場に出動し、救急隊の処置や搬送等を支援したり、交通事故現場において、救急隊の安全確保のための支援活動のことです。

※ その他とは、搬送困難、加害、傷病者多数などの支援活動のことです。

18 事故種別救助活動の状況

(件、人)

年 別 区 分 事 故 種 別		平 成 2 6 年			平 成 2 5 年		
		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災	建 物	1	1	1	2	2	1
	建 物 以 外						
交 通 事 故		30	18	21	39	25	31
水 難 事 故		3	2	1	5	4	4
風 水 害 等 自 然 災 害							
機 械 に よ る 事 故		1	1	1	6	2	2
建 物 等 に よ る 事 故		5	5	5			
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故							
破 裂 事 故							
そ の 他 の 事 故	山 岳 事 故	2	1	4	6	3	3
	そ の 他	10	7	7	4	2	2
合 計		52	35	40	62	38	43

※ 「その他の事故」とは、火災から破裂事故までに該当しない事故のことです。

※ 平成20年度に当組合で山岳救助隊が発隊し、その活動状況を分かりやすくするために、「その他の事故」を更に「山岳事故」と「その他」に分類した。

19 月別の救助出動の状況

(件、人)

月別	年別	救助事故種別										合計		
		火災		交通事故	水難事故	風自然 水災害 等害	機よる 械事 に故	建よる 物等 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破裂 事故	その他の事故			
		建 物	建以 物外								山事 岳故		その 他	
1	平成 26年			6 (7)				1 (1)					7 (8)	
	平成 25年			2									2	
2	平成 26年			1								1 (1)	2 (1)	
	平成 25年			2 (3)	2 (2)								4 (5)	
3	平成 26年	1 (1)		1 (1)				1 (1)					3 (3)	
	平成 25年	1 (1)					1						2 (1)	
4	平成 26年			5 (1)				1 (1)				1 (1)	7 (3)	
	平成 25年			4 (4)								1 (1)	5 (5)	
5	平成 26年			1	1							1 (1)	3 (1)	
	平成 25年			1	1			2 (1)			2 (1)	1 (1)	7 (3)	
6	平成 26年			3 (3)								3 (1)	6 (4)	
	平成 25年			4 (4)				1					5 (4)	
7	平成 26年			3 (1)				1 (1)					4 (2)	
	平成 25年			6 (5)							1 (1)		7 (6)	
8	平成 26年			1 (1)	1						1 (4)		3 (5)	
	平成 25年			6 (4)	1 (1)						2 (1)	1	10 (6)	
9	平成 26年			1 (1)	1 (1)						1	1	4 (2)	
	平成 25年			2 (2)	1 (1)								3 (3)	
10	平成 26年			3 (3)				1 (1)				1 (1)	5 (5)	
	平成 25年			3 (1)				1 (1)			1	1	6 (2)	
11	平成 26年			2 (1)								1 (1)	3 (2)	
	平成 25年			2 (1)				1					3 (1)	
12	平成 26年			3 (2)				1 (1)				1 (1)	5 (4)	
	平成 25年	1		7 (7)									8 (7)	
平 成	26年計	1 (1)		30 (21)	3 (1)			1 (1)	5 (5)			2 (4)	10 (7)	52 (40)
平 成	25年計	2 (1)		39 (31)	5 (4)			6 (2)				6 (3)	4 (2)	62 (43)

※ ()内は救助人員です。

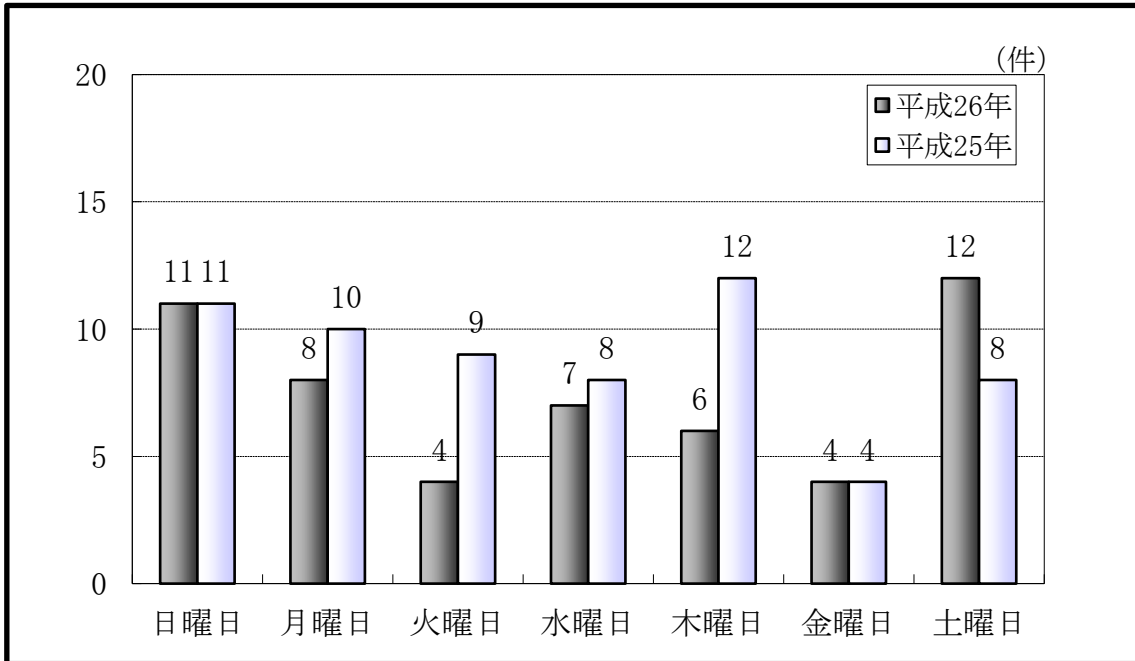
20 市町別の救助出動の状況

(件、人)

市町別	年別	救助事故種別										合計	
		火災		交通事故	水難事故	風自然 水災害等	機よる 械事に故	建よる 物等に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	その他の事故		
		建 物	建以 物外								山事 岳故		そ の 他
酒田市	平成26年	1 (1)		14 (9)	2 (1)			4 (4)				5 (3)	26 (18)
	平成25年	2 (1)		24 (13)	3 (3)		3 (1)				1 (1)	1 (1)	34 (20)
旧酒田市	平成26年	1 (1)		10 (5)	2 (1)			2 (2)				5 (3)	20 (12)
	平成25年	2 (1)		20 (10)	3 (3)		2					1 (1)	28 (15)
旧八幡町	平成26年			2 (2)				1 (1)					3 (3)
	平成25年			2 (2)			1 (1)						3 (3)
旧松山町	平成26年			2 (2)				1 (1)					3 (3)
	平成25年												
旧平田町	平成26年												
	平成25年			2 (1)							1 (1)		3 (2)
庄内町	平成26年			11 (7)								5 (4)	16 (11)
	平成25年			7 (12)	1 (1)		1				2 (1)	1	12 (14)
旧立川町	平成26年			2 (1)								1	3 (1)
	平成25年			2 (4)	1 (1)						2 (1)	1	6 (6)
旧余目町	平成26年			9 (6)								4 (4)	13 (10)
	平成25年			5 (8)			1						6 (8)
遊佐町	平成26年			5 (5)	1		1 (1)	1 (1)			2 (4)		10 (11)
	平成25年			8 (6)	1		2 (1)				3 (1)	2 (1)	16 (9)
管外	平成26年												
	平成25年												
平成26年計		1 (1)		30 (21)	3 (1)		1 (1)	5 (5)			2 (4)	10 (7)	52 (40)
平成25年計		2 (1)		39 (31)	5 (4)		6 (2)				6 (3)	4 (2)	62 (43)
増減		△1		△9 (△10)	△2 (△3)		△5 (△1)	5 (5)			△4 (1)	6 (5)	△10 (△3)

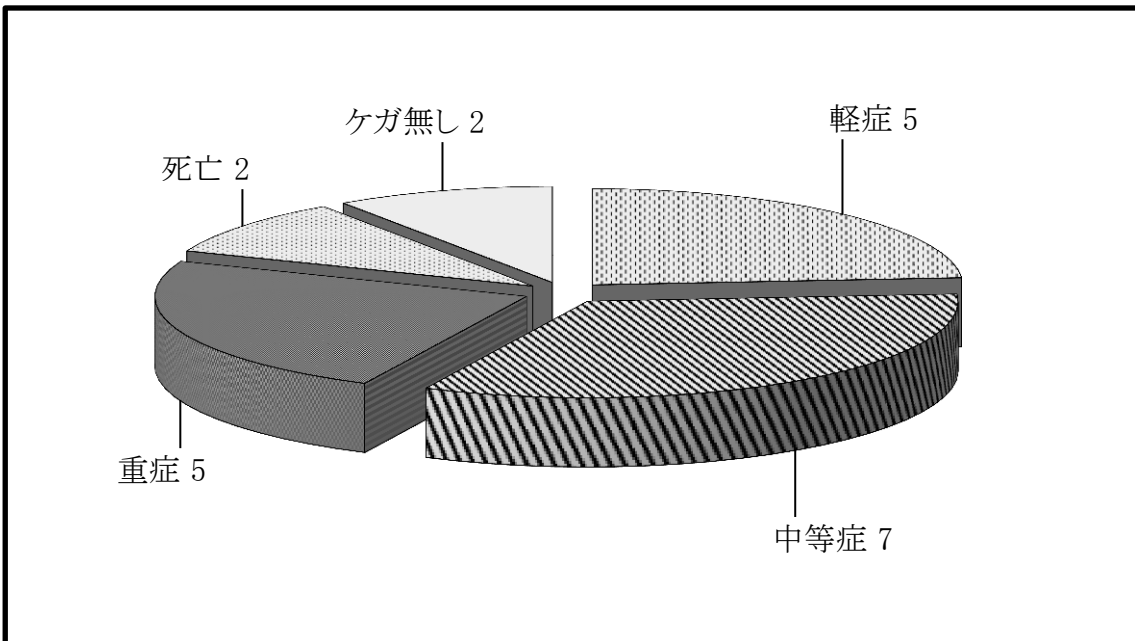
※ ()内は救助人員です。

21 曜日別救助出動の状況



22 交通事故における要救助者の重症度の状況

(人)



23 酒田管内へのヘリコプター出動状況

(件、人)

ヘリ種別	出動区分				救助人員及び搬送人員
	救急	山岳救助	水難救助	計	
山形県消防防災ヘリ(もがみ)	1	7	2	10	4
山形県警ヘリ(がっさん)		3	1	4	0
山形県ドクターヘリ	20			20	18
海上保安庁ヘリ			1	1	0
計	21	10	4	35	22

24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）

山形県指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
22	H22.6.30	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞 入賞 入賞
23	23年度	東日本大震災のため 山形県指導会 中 止	
24	H24.6.29	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	
25	H25.6.28	障害突破 引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出	入賞
26	H26.6.27	引揚救助 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過	入賞

東北地区支部消防救助技術指導会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
39	H22.7.29	障害突破 引揚救助 ロープブリッジ救出	入賞
40	23年度	東日本大震災のため 東北地区支部 指導会 中 止	
41	H24.7.19	引揚救助	
42	H25.7.25	障害突破 引揚救助	入賞 入賞
43	H26.7.24	引揚救助	

※ 第35回東北地区支部消防救助技術指導会から訓練種目は、引揚救助、障害突破及びロープブリッジ救出の3種目になりました。

全国消防救助技術大会

大会回数	実施年月日	出場種目	成績
38	H21.8.20	ほふく救出	入賞
		ロープブリッジ渡過	入賞
42	H25.8.22	引揚救助	入賞

救命の連鎖



◎心肺停止の予防

◎早期認識と通報

◎一次救命処置

◎二次救命処置と

心拍再開後の集中治療